



(ホスピタルストリートに飾付した七夕コーナー)



(笹に結ばれた沢山の短冊)

今年も協力企業さまのお力添えのもと、6月29日～7月8日まで恒例の『七夕イベント』を開催いたしました。有志の職員がボランティアで笹飾りを手作りし、今年のがん研公式キャラクターのかにこちゃんが誕生して10年ですので、様々なデザインのかにこちゃんをご覧いただけるようにサークルカッターで丸型に切り取り、丸い短冊を準備しました。短冊の色は、“七夕の歌”でお馴染みの歌詞♪五色の短冊～に因みカラフルな色を用意しましたが、一番人気はピンク色でした！



(かにこちゃんの短冊)

連日、沢山の患者さんやご家族が七夕コーナーに立ち寄ってくださり、笹に結ばれた短冊は合計673枚。短冊には患者さんやご家族の切実な願いはもちろんのこと、病院や主治医、看護師への感謝のメッセージ、事務スタッフ、そして、ボランティアのメンバーの健康を願う有難いお言葉も多数寄せられて、患者さんやご家族からの温かいお言葉に逆に私たち職員が励まされております。こちらの短冊は、良い日取りに門前仲町の富岡八幡宮にて七夕祈禱をしていただき、短冊と笹飾りはお焚き上げをしていただく予定です。皆さまの願いが叶い、心穏やかな毎日をお過ごしいただけますように、お祈りしております。

また、栄養管理部では入院患者さんのお食事に季節の行事に合わせたお食事を用意していますが、7月7日の昼食に『そうめん』や星があらわれた『塩ようかん』などの行事食を提供しました。ボランティア支援室では職員ボランティアのメンバーがデザインを考案した七夕のカードを一枚ずつ手作りして、お食事に添えて患者さんにプレゼントしました。



(七夕の行事食カード)

今年の七夕はお天気にも恵まれて大変厳しい暑さでしたが、お食事をしっかり召し上がっていただき、一日も早くお元気になっていただけますように心から願っています。